

## 「第8回全日本小学校ホームページ大賞」(通称: J-KIDS大賞2010)

「J-KIDS大賞」、「文部科学大臣賞」、「総務大臣賞」、「経済産業大臣賞」決定

J-KIDS大賞実行委員会  
(事務局:株式会社損害保険ジャパン)

J-KIDS大賞実行委員会(実行委員長:村井純 慶應義塾大学環境情報学部長・教授)では、『ホームページの活性化を通じて、学校と保護者・地域とのより良い関係の構築に寄与するとともに、未来を担う小学生が、主体的・積極的にホームページを使いこなす環境の醸成とリテラシーの育成に貢献する』ことを理念として、優れた小学校ホームページを表彰する「第8回全日本小学校ホームページ大賞」(通称: J-KIDS大賞2010)を、40の公的機関・企業・団体・大学の協力を得て開催してまいりました。

選考対象校総数19,333校のなかから、7月に都道府県等代表校52校を決定し、その後、全国大会において「ベスト8」8校、「デジタルイメージ賞」1校および「グローイングアップ賞」1校の計10校を10月に選出しました。

11月13日(土)に全国大会表彰式を開催し、これら10校の表彰を行なうとともに、さらにその中から「J-KIDS大賞」1校、「文部科学大臣賞」1校、「総務大臣賞」1校および「経済産業大臣賞」1校を選定し、発表および表彰を行ないましたので、以下のとおりお知らせします。

### 1. 「J-KIDS大賞」、「文部科学大臣賞」、「総務大臣賞」、「経済産業大臣賞」 受賞校および受賞理由

#### <J-KIDS大賞>

『埼玉県 寄居町立鉢形小学校』 <http://hachigata.sakura.ne.jp/hhp/index.php>

子どもたちの明るく元気な様子が伝わってくる、はつらつとしたホームページです。トップページの「みんなのじまん 鉢小ベスト6」は見た目にも楽しく注目して欲しいコンテンツを大変上手にアピールしています。

色々な種類のブログが充実しており、子どもたち・職員・保護者等の積極的な参加により毎日の活動が詳細に伝わってきます。また、卒業生が参加できるブログが設けられており小学校ホームページを媒介とした地域との繋がりを醸成している点を高く評価します。

今年リニューアルした事が効果的に働いており、将来にわたる安定的な情報発信と更なる発展を期待します。

#### <文部科学大臣賞>

『鹿児島県 鹿児島市立城南小学校』 <http://www.keinet.com/jyouans/>

文章だけでなく写真・動画・音声・電子地図等の多様なメディアを効果的に使用し、生き生きとした学校生活を伝えてくれるホームページです。子どもたちが積極的に情報発信に関わり、そのプロセスを通じて情報活用能力の向上につながっていることが伺えます。

学校教育の様々な現場にITを活用していることが伺え、かつ、「電子黒板/デジタルテレビ素材集」を掲載するなど、学外に対しても、ITを活用した教育コンテンツの充実に貢献している点を高く評価します。

## <総務大臣賞>

『和歌山県 新宮市立王子小学校』 <http://net-kumano.com/ouji/>

シンプルなデザインながらも、多くの情報が、非常に分かりやすく整理、提供されている秀逸なホームページです。子どもたちの手によるブログも充実しており、多くの子どもたちが主体的に情報発信に取り組んだ事が感じられます。

掲載されている写真のクオリティが非常に高く、様々な目的のページで効果的に使用されています。小さな情報まで大変丁寧に発信しており、小学校と保護者、地域の方とのコミュニケーションがはかられている点も高く評価します。

## <経済産業大臣賞>

『北海道 室蘭市立喜門岱小学校』 <http://www.muroran.iburi.ed.jp/~kimontai/index.html>

子どもたちの成長の様子を身近に感じられる、温かみのあるホームページです。数多く掲載された写真や作品、コメントから子どもたちの生き生きとした様子が伝わってきます。

学校を身近に感じられるような工夫に富んだコンテンツが魅力的であり、学校生活が巧みに表現され、保護者や地域の方の学校への理解につながっていることが伺えます。

子どもたちが日常生活の中でITに慣れ親しむことで、情報発信の大切さを学びながら成長できる点も高く評価します。

## 2. 表彰式の開催

<日時> 11月13日(土) 14:00~16:05

<場所> 損保ジャパン本社ビル43階

住所: 東京都新宿区西新宿1-26-1

受賞10校の児童・先生方をご招待し、選考委員、協賛会社・後援・協力団体関係者、社会人ボランティアなども含め、約150名が参加し、盛大に開催されました。

## 3. お問い合わせ先

損害保険ジャパン (J-KIDS大賞実行委員会事務局) [info@j-kids.org](mailto:info@j-kids.org)

\* マスコミの方以外の問い合わせ窓口はメールのみに限定しております。

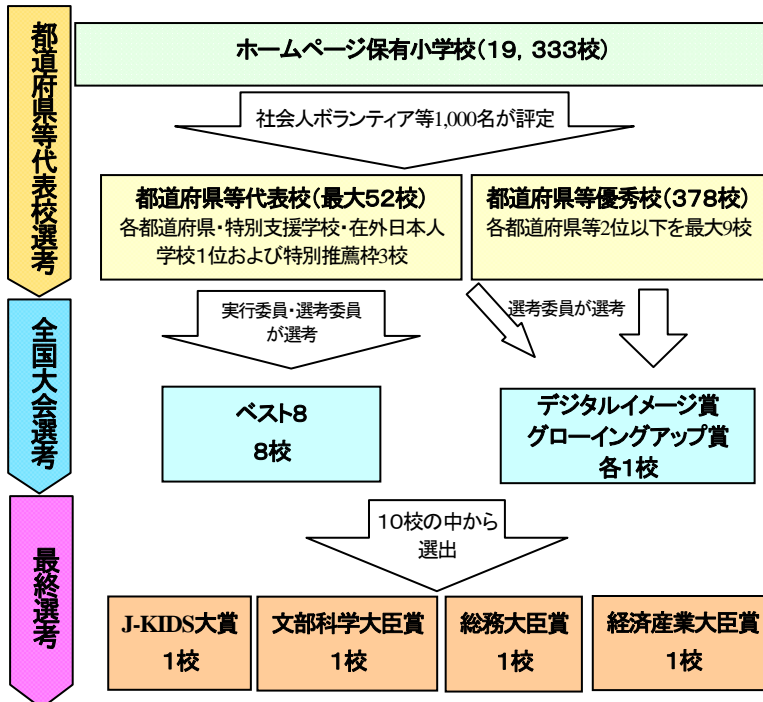
以上

添付資料:

- |     |                     |
|-----|---------------------|
| 別紙1 | 全国大会表彰校一覧           |
| 別紙2 | これまでの選考の流れおよび参照URL  |
| 別紙3 | J-KIDS 大賞 2010 運営体制 |

賞	都道府県	小学校名	過去の全国大会受賞歴	URL	表彰理由
ベスト8	北海道	むろらん きもんたい 室蘭市立喜門岱小学校	なし	<a href="http://www.muroran.iburi.ed.jp/~kimontai/index.html">http://www.muroran.iburi.ed.jp/~kimontai/index.html</a>	<b>情報満載、工夫に富んだホームページ</b> 小学校らしい明るく楽しい雰囲気印象的なTOPページをはじめ、工夫に富んだ多くのコンテンツが丁寧に制作されており、楽しめるホームページとなっている。また、学校の実情や魅力が十分に伝わってくる情報が掲載されている。「トビックス」、「学校行事」、「学習の様子」では学校生活の様子が子どもたちの表情をとらえた鮮やかな写真とともに丁寧に綴られており、33名の子どもたちの成長の様子をうかがい知ることができる。
ベスト8	神奈川県	よこはま さくらい 横浜市立桜井小学校	なし	<a href="http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sakurai/">http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sakurai/</a>	<b>学校・保護者・地域で子どもたちを育むホームページ</b> 必要情報を網羅し、学校生活の様子も丁寧に新鮮に発信しており、バランスのとれた完成度の高いホームページとなっている。「桜井こども情報局」や「ほたる日記」では、子どもたちが読み手を意識した情報発信を行っており、学校での様子がいきいきと伝わるページとなっている。また、PTAやおやじの会などの専用ページを設け、保護者や地域の方が積極的に子どもたちの活動に関わることを支援している点も特長的であり、学校・保護者・地域で子どもたちを育む様子がうかがい知れる。
ベスト8	新潟県	にいがた かめだひがし 新潟市立亀田東小学校	07年:ベスト8 ★経済産業大臣賞 08年:ベスト8 09年:ベスト8 ★総務大臣賞	<a href="http://www.kamedahigashi-e.city.niigata.ed.jp/">http://www.kamedahigashi-e.city.niigata.ed.jp/</a>	<b>全員参加で学校生活をリアルに伝えるホームページ</b> 飾らない、いきいきとした表現で学校生活の様子をリアルに伝えている「東っ子ブログ」をはじめ、学校に関わる人々が様々な視点から投稿しているのが特長的であり、更新頻度も圧倒的。日々の活動の速報性を重視する一方、記事を利用して過去の取り組み内容をまとめているのも有意義である。職員全員が情報発信に携わり、学校経営におけるホームページの位置づけが明確になっている点もすばらしい。保護者・地域の方も情報発信に参加しており、学校と地域が一体となった運営がなされている。
ベスト8	静岡県	はままつ おおひらだい 浜松市立大平台小学校	09年:グローイングアップ賞	<a href="http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ohiradai-e/">http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ohiradai-e/</a>	<b>毎日更新、愛情あふれるホームページ</b> 職員・給食・児童と3本のブログが毎日丁寧に更新され、子どもたちのコメントには臨場感があり、先生のコメントには愛情が感じられる。それぞれ読み応えがあり、毎日楽しめるものとなっている。また、基本情報や学年だより等の印刷広報物の掲載が豊富で、保護者のニーズに的確に答えていることがうかがい知れる。トップページの写真コレクションや、先輩おかささんからのアドバイスなど、他校にとっても参考になるポイントが多いホームページ。
ベスト8	和歌山県	しんぐわ おうじ 新宮市立王子小学校	なし	<a href="http://net-kumano.com/ouji/">http://net-kumano.com/ouji/</a>	<b>シンプルなおもしろいホームページ</b> シンプルで分かりやすいデザイン・構成の中に多くの情報が効率的に埋め込まれている。高い頻度で更新されている「校長室つうしん」からは教育活動への想いが伝わってくる。「毎日おいしい給食」や学年ごとの情報発信も充実しており、保護者にとっても嬉しいコンテンツとなっている。「ホームページクラブBlog」をはじめとした子どもたちからの情報発信は、日常の学校生活をリアルに感じることができる。
ベスト8	広島県	おのみち つちどう 尾道市立土堂小学校	06年:デジタルイメージ賞 07年:ベスト8 08年:ベスト8 ★総務大臣賞 09年:ベスト8 ★J-KIDS大賞	<a href="http://www.onomichi.ed.jp/tsuchido-e/">http://www.onomichi.ed.jp/tsuchido-e/</a>	<b>楽しい学校生活を、楽しく垣間見られるホームページ</b> 「土堂っ子日記」や「フォトアルバム」は子どもたちの目線での写真や記事がおもしろく、子どもたちが日常的にホームページの運営にたずさわっている様子がうかがえる。豊富に掲載されたクオリティの高い写真や動画は臨場感があふれ、楽しい学校生活をリアルに伝えている。また、Twitterを導入し、保護者や地域への情報提供とコミュニケーション促進が図られている点も特長的。細部までこだわって作られており、見ていて楽しい情報満載のホームページ。
ベスト8	鹿児島県	かごしま じょうなん 鹿児島市立城南小学校	07年:デジタルイメージ賞 09年:ベスト8	<a href="http://www.keinet.com/jyounans/">http://www.keinet.com/jyounans/</a>	<b>子どもが主役！いきいきとした様子が伝わるホームページ</b> 学校として発信したい情報がうまく整理され、日々のお知らせも充実しており、保護者にとっても大変有用である。「城南キッズブログ」や「子どもニュース」など、子どもたちが主体となった更新も盛んに行なわれており、学校生活の様子がいきいきと発信されている。学校での出来事をホームページを通して共有できるので、家族との会話や情報共有につながることも期待できる。
ベスト8	沖縄県	なは わかさ 那覇市立若狭小学校	なし	<a href="http://www.nahaken-okn.ed.jp/wakas-es/">http://www.nahaken-okn.ed.jp/wakas-es/</a>	<b>子どもたちの元気が伝わる、色彩豊かなホームページ</b> トップページの印象的な写真をはじめ、「写真でみる行事」や動画などは臨場感があり、元気な子どもたちの様子が伝わってくる。思わず次々とページを開いてみたくなるような、色彩豊かで魅力的なホームページである。「若狭っ子ブログ!」「若狭っ子給食ブログ」の2つのブログでは子どもたちが日常的に情報発信に参加しており、またPTAブログでは学校と地域が連携して運営している様子が見てとれる。
デジタルイメージ賞	埼玉県	よしい はちがた 寄居町立鉢形小学校	08年:ベスト8 ★経済産業大臣賞	<a href="http://hachigata.sakura.ne.jp/hhp/index.php">http://hachigata.sakura.ne.jp/hhp/index.php</a>	<b>鮮やかな写真で学校の様子がダイレクトに伝わるホームページ</b> トップページの「みんなのじまん鉢小ベスト6」は、流れる画像とタイトルの表現がとても特長的。子どもたち・職員・PTAそれぞれのブログでは、日頃の活動や思いがうかがい知れる。また、卒業生からの情報発信もあり、卒業生も含めた地域とのつながりの強さを感じる。子どもたちのごく自然な生活をありのままに写したスナップ写真が多く、保護者をはじめ、閲覧者に日々の学校の様子がダイレクトに伝わる。多くの情報が写真やフラッシュを用いてセンスよく整理されており、完成度の高いホームページとなっている。
グローイングアップ賞	石川県	ほくりくがくいん 北陸学院小学校	06年:ベスト8 09年:ベスト8	<a href="http://www.hokurikugakuin.ac.jp/primary/hokusyuu.htm">http://www.hokurikugakuin.ac.jp/primary/hokusyuu.htm</a>	<b>子どもたちの成長をあたたく見守るホームページ</b> 行事や日常生活に関する数多くの写真や丁寧なコメントが子どもたちの声とともに掲載されており、温かく見守られながら日々成長していく子どもたちの様子が伝わってくる。また「こちら情報局」をはじめ、子どもたち自身もホームページづくりに携わっている。給食コーナーでは、メニューの写真も子どもたちによるものとなっており、さらに食事風景のスナップや、給食の先生と6年生によるコメントなど、食育を地域に発信する充実ぶりもすばらしい。

## 1. これまでの選考の流れ



※各大臣賞については、各省に相談のうえ選出

## (1) 都道府県代表校選考

- ①一次評定：4月28日～6月7日  
選考対象校（19,333校）のホームページを  
選考ボランティア等（約1,000名）が閲覧し、評定基準に  
従って実施しました。
- ②二次評定および都道府県代表校の内定：  
6月8日～7月6日  
事務局においてボランティア等が行った選考の結果を  
精査し、都道府県代表校、都道府県等優秀校を内定  
しました。
- ③都道府県等代表校（52校）の発表：7月16日
- ④都道府県等優秀校（378校）の発表：9月16日

## (2) 全国大会選考

- ①全国大会選考スタート：8月2日
- ②全国大会選考会開催：9月15日  
選考委員により全国大会表彰校10校を選出しました。
- ④全国大会表彰校（10校）の発表：10月8日

## (3) 最終選考

- ①実行委員会による最終選考の実施
- ②表彰式の開催ならびに最終選考結果（J-KIDS大賞、  
文部科学大臣賞、総務大臣賞、経済産業大臣賞）の発表  
（本リリース）

## 2. 参照URL

## ○ 「J-KIDS 大賞公式サイト」

- ・ トップページ  
<http://www.j-kids.org/>
- ・ 全国大会表彰校10校の一覧とホームページリンク  
<http://www.j-kids.org/progress/best10.html>
- ・ 「都道府県等代表校」52校の一覧とホームページリンク  
<http://www.j-kids.org/progress/selected52.html>
- ・ 「都道府県等代表校」52校および「都道府県等優秀校」378校のホームページリンク  
<http://www.j-kids.org/progress/schoolmap.html>

## ○ 過去のニュースリリース等発表資料

- ・ 4月28日付けニュースリリース資料（J-KIDS大賞2010スタート）  
<http://www.sompo-japan.co.jp/news/20100428.html>
- ・ 7月16日付けニュースリリース資料（都道府県等代表校の決定）  
[http://www.sompo-japan.co.jp/news/20100716\\_1.html](http://www.sompo-japan.co.jp/news/20100716_1.html)
- ・ 9月16日付け資料（都道府県等優秀校の決定）  
<http://www.sompo-japan.co.jp/topics/20100916.html>
- ・ 10月8日付けニュースリリース資料（全国大会選考結果ベスト8等の発表）  
<http://www.sompo-japan.co.jp/news/20101008.html>

## 1. 主催

J-KIDS 大賞実行委員会

## 2. 実行委員会

(委員長) 村井 純 慶應義塾大学 環境情報学部長・教授  
 (委員) 大川 恵子 慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授  
 小林 和真 倉敷芸術科学大学 産業科学技術学部 IT 科学科教授  
 豊福 晋平 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授  
 中島 洋 経済ジャーナリスト

## 3. 選考委員

大澤 隆男 株式会社日立製作所 デザイン本部 本部長  
 加治佐 俊一 マイクロソフト ディベロップメント株式会社 代表取締役社長  
 木下 剛 シスコシステムズ合同会社 専務執行役員  
 久世 和資 日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員  
 角 秀洋 株式会社損害保険ジャパン 取締役常務執行役員  
 前沢 孝夫 NTTコミュニケーションズ株式会社 取締役  
 松阪 喜幸 キヤノンマーケティングジャパン株式会社 理事 コミュニケーション本部 本部長

## 4. 後援

文部科学省／総務省／経済産業省／NHK／  
 倉敷芸術科学大学／慶應義塾大学／WIDEプロジェクト

## 5. 協賛

株式会社インフォメーション・ディベロップメント／NTT コミュニケーションズ株式会社／  
 株式会社 NTT データ／キヤノンマーケティングジャパン株式会社／  
 株式会社 CSK／シスコシステムズ合同会社／株式会社損害保険ジャパン／  
 日本アイ・ビー・エム株式会社／日本ヒューレット・パッカード株式会社／  
 パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社／  
 株式会社日立情報システムズ／株式会社日立製作所／富士通株式会社／  
 マイクロソフト株式会社／丸紅情報システムズ株式会社／みずほ情報総研株式会社

## 6. 協力

アドビ システムズ 株式会社／株式会社インターネット総合研究所／  
 NEC ソフト株式会社／キッズgoo(NTTレゾナント株式会社)／沖電気工業株式会社／  
 特定非営利活動法人 学校インターネット教育推進協会／  
 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター／  
 株式会社スペースポート／株式会社セールスフォース・ドットコム／  
 財団法人電力中央研究所／東京書籍株式会社／東京電力株式会社／  
 西日本電信電話株式会社／日本航空／日本電気株式会社／  
 東日本電信電話株式会社／株式会社ベルシステム24／社会人ボランティアの皆様

## 7. 事務局

株式会社損害保険ジャパン

以上